# CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2024年版　使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2024_v1.2

## 1-1 建物概要

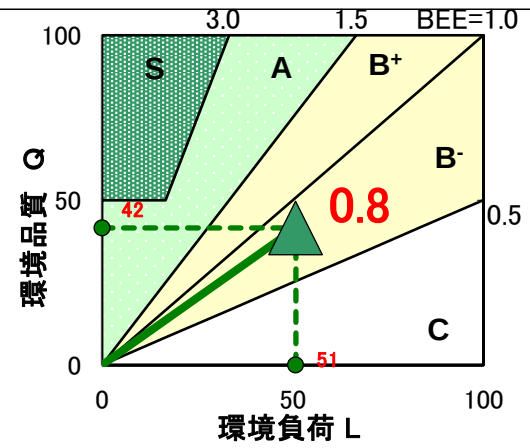
| | | | |
|---|---|---|---|
| 建物名称 | ムツミ商事飾磨支店新築工事 | 階数 | 地上4F |
| 建設地 | 兵庫県姫路市 | 構造 | S造 |
| 用途地域 | 法22条区域、大規模集客施設制限地 | 平均居住人員 | 0 人 |
| 地域区分 | 6地域 | 年間使用時間 | 1,960 時間/年(想定値) |
| 建物用途 | 事務所,工場, | 評価の段階 | 実施設計段階評価 |
| 竣工年 | 2026年9月　予定 | 評価の実施日 | 2025年8月10日 |
| 敷地面積 | 2,012 ㎡ | 作成者 | 八木隼人 |
| 建築面積 | 931 ㎡ | 確認日 | 2025年9月30日 |
| 延床面積 | 3,149 ㎡ | 確認者 | 八木隼人 |

## 1-2 外観

## 2-1 建築物の環境効率(BEEﾗﾝｸ&ﾁｬｰﾄ)

BEE =0.8

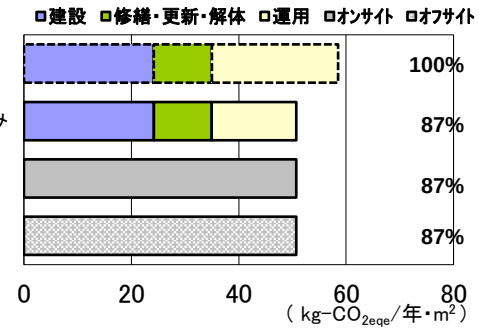
S: ★★★★★　A: ★★★★　B+: ★★★　B-: ★★　C: ★




## 2-2 ホールライフカーボン (温暖化影響ﾁｬｰﾄ)

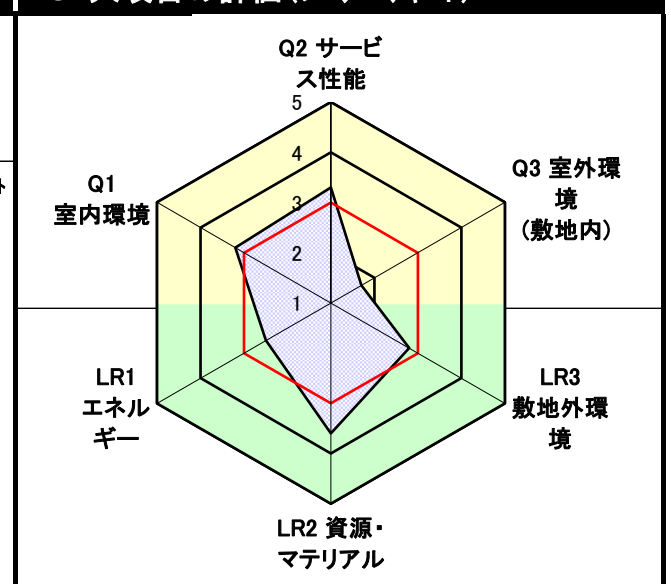
30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆

標準計算




このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。④は参考として運用分をBEI＋で表示しています。

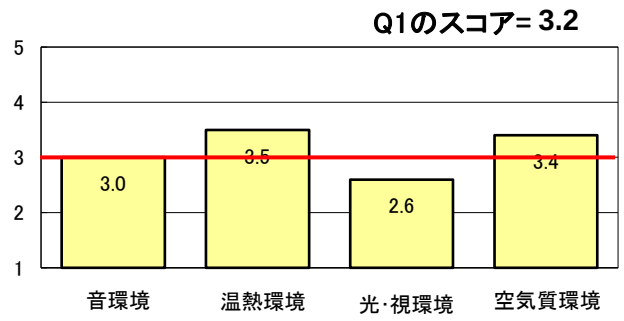
## 2-3 大項目の評価(ﾚｰﾀﾞｰﾁｬｰﾄ)



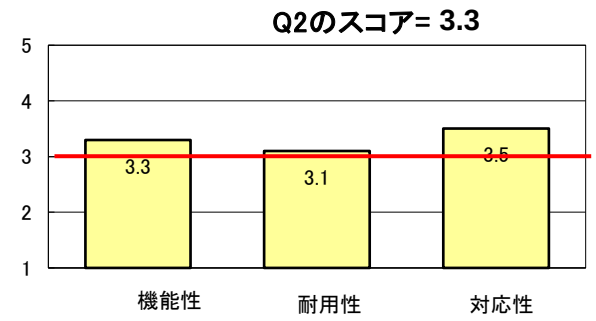

## 2-4 中項目の評価(バーチャート)

### Q 環境品質　　Q のスコア= 2.6

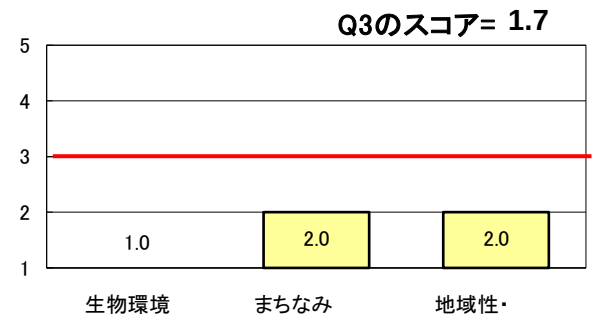
Q1 室内環境　Q1のスコア= 3.2




Q2 サービス性能　Q2のスコア= 3.3

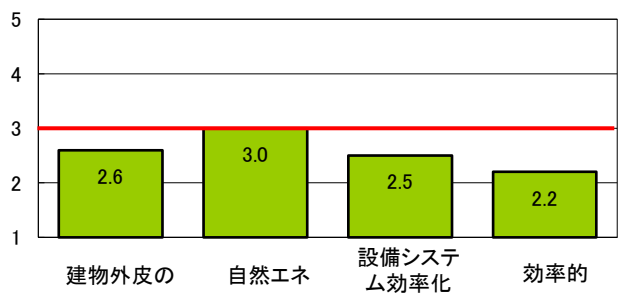



Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 1.7

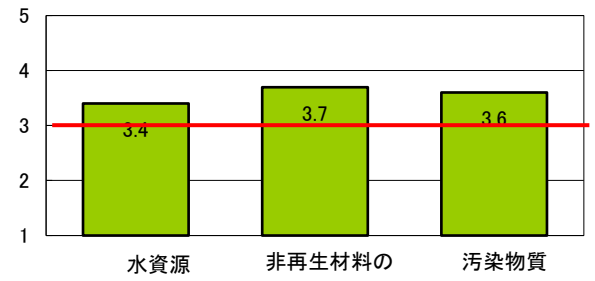



### LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 2.9

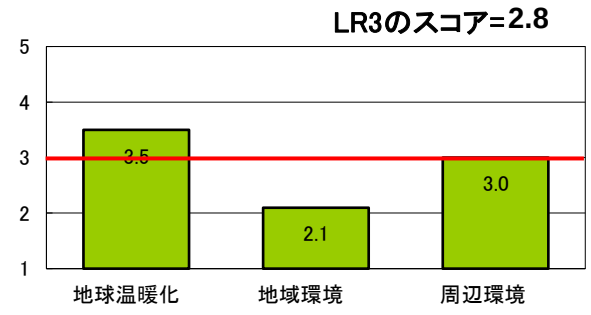
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 2.5




LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.6




LR3 敷地外環境　LR3のスコア=2.8




## 3 設計上の配慮事項

| 総合 | | その他 |
|---|---|---|
| | | |
| **Q1 室内環境** | **Q2 サービス性能** | **Q3 室外環境（敷地内）** |
| JAS規格の建築建材(F☆☆☆☆)を使用し、VOCの発生が少ない建材を採用することで室内の空気を健全に保てるよう配慮した。 | 建築の主要用途は倉庫だが事務所部分の快適性を意識し、一般的な事務所に要求される快適性を満足できるよう配慮した。 | 建築物の特性上、フルトレーラーや観光バスなどの大型車両が敷地内で大きく展開するため般の利用者の利用は少ないが、周囲の工業地帯の景観になじむよう配慮した。 |
| **LR1 エネルギー** | **LR2 資源・マテリアル** | **LR3 敷地外環境** |
| 特になし | リサイクル材を利用した建材を使用した。 | 交差点に近い敷地特性なので、出入り口を大きく確保しスムーズな出入りが可能な計画とすることで、周囲の交通環境への影響を最小限に抑制した。 |

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される